

# 市民との意見交換会

— 意見の一部を紹介します —

6月6日(水) 宮川会場

- 宮川小学校が10人になって教員も減っていくが、教員、運営委員会、PTAなどが一生懸命頑張っている。子供の事にはお金を掛けていってほしい。温かく見守ってほしい。
- エゴマ栽培の補助金の継続を願う。



意見交換会の様子 (河合会場)

6月7日(金) 河合会場

- 各地区の一時避難所に、洋式トイレやテレビが設置されておらず、避難された高齢の方などが不便を感じた。解消できないか。
- 災害時にグループホーム利用の認知症の方の避難が難しい。対応策はあるのか。
- タクシーが河合、宮川で1台ではなく、2台に増車してほしい。予約が取れず通院などで困る。
- 危険空き家は行政代執行ができるようにしてもらいたい。

6月12日(水) 古川会場

- 河合スキー場は年々人が減っている。整備をしつかりして応援してほしい。
- 河合橋の改修・架け替えに昭和20年代以降陳情が続いているが進展していない。
- 市役所へ何かを聞きに行く時、庁舎内をたらいまわしにされる。
- 池ヶ原湿原への誘導看板の位置が問題である、数河や菅沼方面から通行止めである看板が国道に設置されておらず、そこまで行って引き返してきた。
- 税金から指定管理料が支払

## 『高校生との意見交換会』開催予定

飛騨市内にある高校の文化祭開催時に、おでかけ意見交換会を実施します。飛騨市議会議員数名と高校生と語らいの場を設けます。

◆ 8月31日(土)

《吉城高校文化祭》

◆ 10月10日(木)

《飛騨神岡高校文化祭》

※ 一般の見学者の方との意見交換も行います。みなさまの参加をお待ちしています。

6月13日(水) 神岡会場

- 農協から真宗寺にかけての大横丁通りは活気がなくなっている。
- 流葉や山田湖周辺のウォーキングコースがイノシシに荒らされ、田畑に獣除けの柵が設けられて景観が悪くなった。
- 雇用条件が一番悪いのが老健たかはらで、この問題に関して特別委員会を設置して徹底的に論議すべき。住民としっかり話をする必要がある。
- 公務員と同じ給料を提示して介護職を集めるべき。
- 地元の介護施設に入所したいが入所できず、市外の施設へ行かざるを得ない状況をどうするか。



意見交換会の様子 (古川会場)

## 編集後記

6月に開催した「議会報告会(議員と市民との語る会)」では貴重なご意見をいただきました。平成25年の第1回は各町の区長との意見交換会を開催。これまで市内の旧4町で年1回開催してきました。参加される方が決まっている地域もあり、広くいろいろな意見を伺う機会を増やすため、令和元年度は8月と10月に、市内2高校の文化祭に「お出かけ議会」としてブースを設けていただき、開催することができるとなりました。これまで参加されていなかった。若い世代、特に高校生の意見や考えを聞き、どうしたら地元に残るのかを考えたいです。飛騨市では、平成30年度から議会改革特別委員会を設置し、市民に分かりやすい議会を目指しています。当日は一般の方も文化祭の見学ができます。ぜひ「お出かけ議会」にも寄ってください。お待ちしております。

(前川 文博)

